

公表内容

9月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、輸送機械工業、生産用機械工業などが上昇したことから、3か月連続のプラスとなった。

○概況

生産、出荷、在庫はすべて上昇で推移

◆9月の主な数値の動向（調査産業計）

	季節調整済指数			原指数		
	総合指数	前月比(%)		指数	前年同月比(%)	
生産	116.0	1.6	3か月連続+	116.2	▲0.2	3か月ぶり-
出荷	122.1	4.0	4か月連続+	122.2	▲1.0	3か月ぶり-
在庫	95.5	1.5	5か月ぶり+	93.3	5.8	6か月連続+
在庫率	85.7	6.7		79.6	5.3	

○生産指数は、季節調整済指数で、3か月連続プラス、原指数で、3か月ぶりのマイナスとなった。

○出荷指数は、季節調整済指数で、4か月連続プラス、原指数で、3か月ぶりのマイナスとなった。

○在庫指数は、季節調整済指数で、5か月ぶりプラス、原指数で、6か月連続のプラスとなった。

○総合指数前月比の伸び率（上昇又は低下）に影響を与えた主な業種

<生産> 上昇：輸送機械工業（64%）、生産用機械工業（54.9%）

<出荷> 上昇：輸送機械工業（9.5%）、生産用機械工業（23.0%）

<在庫> 上昇：金属製品工業（20.9%）、鉄鋼業（9.0%）

○前月比が最も大きかった業種

<生産> 上昇：生産用機械工業（54.9%）／低下：鉱業（▲16.3%）

<出荷> 上昇：生産用機械工業（23.0%）／低下：電子部品・デバイス工業（▲18.4%）

<在庫> 上昇：金属製品工業（20.9%）／低下：電子部品・デバイス工業（▲71.4%）